

伝統芸能を、より身近に

# 文楽レクチャー

なぜ心中しなければならぬのか？

— 文楽の「心中物語」を紐解く —

2018  
2/2 (金)  
13:00開講  
(12:30開場)

3月21日の三重県文化会館中ホールでの文楽公演。  
 昼の部では『桂川連理柵』、夜の部では『曾根崎心中』が上演されます。  
 昼の部は、通称「お半長右衛門」と呼ばれ、14歳の娘お半と40歳を目前にした帯屋長右衛門の心中物語。夜の部は、近松門左衛門の名作で、天満屋の遊女お初と手代徳兵衛の心中物語。  
 両作品とも実際の心中事件を題材にした物語ですが、なぜ主人公たちは心中しなければならなかったのでしょうか。この講座では、作品の見どころ、聴きどころを解説しながら「心中物語」を紐解きます。

※講座は約120分を予定しております。



©青木信二

## 会場

三重県文化会館 小ホール

参加料 (当日受付にてお支払ください)

500円 ※3月21日の文楽公演チケット提示で無料

- 先着順 / 事前申込制
- 申込受付: 12/17(日)~1/20(土)必着

申込・問合せ / 電話・FAX・Eメール・郵送・窓口にて受付

- TEL ■ 059-233-1122 ■FAX ■ 059-233-1106
- 窓口 ■ 三重県文化会館チケットカウンター  
10:00~19:00 / 月曜休館(祝日の場合翌平日)
- Eメール ■ kenbun@center-mie.or.jp  
※件名「文楽レクチャー申込」明記
- 郵送 ■ 〒514-0061 津市一身田上津部田1234  
※三重県文化会館「文楽レクチャー」係宛

講師: 田中綾乃

三重大学人文学部准教授



愛知県名古屋市生まれ。  
 東京女子大学文理学部哲学科卒業。同大学院博士課程修了(人間文化科学博士)。  
 専門は哲学、美学、演劇論。ドイツの哲学者カントの哲学研究を行う一方、長年の観劇歴から演劇批評にも携わる。現代演劇の批評を中心にしながら、現在では歌舞伎や文楽の見どころ解説を筋書や講座などで担当中。

文楽レクチャー【なぜ心中しなければならぬのか？— 文楽の「心中物語」を紐解く —】

会館記入欄  
 受付日【 月 日 】  
 受付方法【 TEL FAX 郵送 窓口 】

お名前		ご連絡先	
		(募集締切後にご案内をお送りします。同じ宛先の場合は同上とご記入ください)	
①	ふりがな	〒	TEL
②	ふりがな	〒	TEL
③	ふりがな	〒	TEL
④	ふりがな	〒	TEL

ご記入いただいた個人情報については、個人情報保護法に基づき適切に管理し、当事業にかかる用途、三重県文化会館自主事業に関するDM送付の用途以外での使用はいたしません。個人情報に関するお問い合わせは公益財団法人三重県文化振興事業団総務部(059-233-1103)までお願いいたします。